

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	嗅覚障害患者の脳画像情報と治療成績に係る研究
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学耳鼻咽喉科 志賀 英明
研究期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2028 年 3 月 31 日
対象者	2009 年 6 月～2026 年 7 月までの間に、当院耳鼻咽喉科で嗅覚検査を受けられた方
当該研究の意義・目的	金沢医科大学耳鼻咽喉科では、2009 年 6 月に嗅覚、味覚外来を開設し、17 年あまりが経過しました。この間、3000 名ほどの嗅覚障害患者ならびに鼻副鼻腔疾患患者に対し、延べ 9000 回以上の嗅覚検査を実施しています。 今回の研究では、当科で嗅覚検査と頭部 MRI を受けられたすべての患者さんの年齢、性別などの背景、症状、鼻内所見、嗅覚検査所見、CT、MRI などの画像所見、血液検査結果、治療方法などをカルテ情報から抽出し、中枢性嗅覚障害の病態解明ならびに有効な治療方法の発見を目指すことを目的とします。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究では、当院嗅覚外来にて嗅覚検査を実施した患者情報（患者背景、症状、鼻内所見、画像検査所見、血液検査所見、嗅覚検査所見、病理検査結果など）をカルテから抽出し、後見的に中枢性嗅覚障害とそれ以外の原因に伴う嗅覚障害とで治療予後と比較します。頭部 MRI 画像に関しましては、画像データを脳萎縮程度等の情報を提供する解析ソフトで処理します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることはありません。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後 10 年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究では試料の取扱いは無く、ゲノム情報の取扱いはありません。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学耳鼻咽喉科学 志賀 英明 住所：石川県河北郡内灘町大学 1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（3421）

作成日： 2025 年 11 月 17 日